



西小林中学校だより

平成27年度 9月号
平成27年9月17日発行
文責: 校長 吉牟田 浩一

■1学期後半スタート!■

台風接近のため、1日遅れの8月26日(水)から1学期後半がスタートしました。今年の夏休みには、大阪府の中学生の2人の生徒が殺害・遺棄されるという、大変衝撃的で悲惨な事件が起きました。また、多くの小中学生が水の事故で亡くなりました。このような中、本校の生徒たちが、命に関わる事故や事件に巻き込まれず、無事に夏休みを終えることができて嬉しく思いました。



夏休み明けの集会では、「生きる」「生かす」「生かされる」という3つのキーワードについて話をしました。「生きる」について、「自分の命を大切に生きる」ということと同時に、「人の命、心も大切にして欲しい。」ということ。また、「生かす」については、「人のため、社会のために自分を生かして貢献して欲しい。」そして、「生かされる」については、「自分が生かされていることに感謝し、自分の周囲の人に対して、感謝の心を声に出して伝えて欲しい。」という話をしました。

そして、1学期後半に向けて、「行事を成功させよう。」「全員が、楽しい学校生活を送れるようしよう。」「何事も、目標を立てて、計画的に頑張ろう。」という3つの話をしました。生徒全員が、これらのことを見直して、実りのある学校生活にして欲しいと思います。

集会のあとには、2年生全員が、修学旅行や事前の平和学習で学んだことを発表しました。特に、原爆資料館や原爆平和記念公園を見学して、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ等について学び、改めて平和の大切さを実感したこと等を発表しました。

○PTA奉仕作業お疲れ様でした!

8月29日(土)に、第2回のPTA親子奉仕作業を行いました。今回は、3年生と2年生女子とその保護者を中心に、グランドの除草や草刈り等をしていただきました。また、各学級委員の方には、麦茶等の準備もしていただきました。



特に、2年生の保護者の下別府明さん、河野与一さん、阿多誠さん、1年生の保護者の東和也さんには、トラックの整備とともに、グランドの排水枠や排水管の埋め込み作業をしていただきました。当日の夜にも雨が降り、水たまりができましたが、翌日の午前中には水たまりは消えました。おかげさまで、体育大会の会場づくりもスムーズに行うことができ、体育大会も絶好のグランドコンディションのなかで実施することができました。奉仕作業に出席いただきました皆様、ありがとうございました。

★白熱した 第69回体育大会!★

~史上最高の伝説を刻め、全身全霊で優勝をつかみ取れ!~

9月12日(土)、さわやかな秋晴れの中、本校の第69回体育大会が開催されました。生徒たちの一生懸命走る姿、協力して団技に取り組む姿、楽しく真剣にダンスを踊る姿など、本当に感動的な体育大会でした。この体育大会に向けて、実行委員長の竹村健矢君をはじめとする実行委員会を中心に、短い準備期間の中で練習を一生懸命頑張りました。また、赤団は団長の佐々木優則君、副団長の尾辻彩花さんを中心に、また、白団は団長の富永竜馬君、副団長の井川原千愛利さんを中心に、各団のリーダーとともに各団をよくまとめ、趣向を凝らした応援で盛り上げてくれました。



さらに、大会役員の生徒も、スムーズな進行のために頑張ってくれました。それぞれの立場や役割の人が、一生懸命頑張ってくれたお陰で、最後の最後まで白熱した感動のあるすばらしい体育大会となりました。

早朝より終日にわたり、温かい応援をいただきました来賓や保護者・地域の皆様ありがとうございました。

◇平成元年度卒業生の皆様ありがとうございました◇

9月14日(月)、平成元年度に本校を卒業された皆さんから、厄払いの記念として、寄付金20万円をいただきました。8月に開かれた同窓会に、84名のうち約40名の方が出席され、「母校に恩返しをしたい」と寄付金を集められたそうです。当日は、同窓生を代表して大久保泉さんと舞田至倫さんに、校長室で手渡していただきました。子どもたちのために、大切に使わせていただきたいと思います。平成元年度の卒業生の皆様、誠にありがとうございました。



